

## いよいよ共通テストまであと少し…

# 体調を整えて全力を出し切ろう!

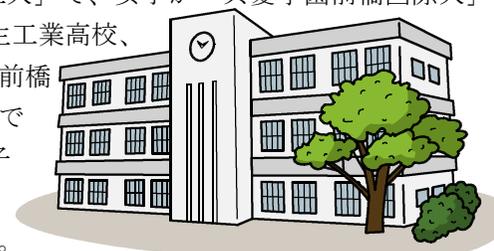
3年次生が受験する共通テストまであと3週間余りとなりました。大学入試センターが先日発表した志願者数は535,245人で、前年(最後のセンター試験)と比べ22,454人も減少しました。対前年の減少は3年連続ですが、減少数は過去最大です。その理由はズバリ「浪人生の減少」。今回が新入試切り替え初年度となったために、昨年の受験で強い現役志向がはたらいた結果浪人生が大幅に減り、浪人生志願者数が19,369人(19.3%)も減少したのです。現役生もやや減少していますが、これは18歳人口減少のため、実は現役志願率(高校卒業見込み者のうち共通テストに出願した割合)は前年度を上回っています。コロナ禍の中での入試となるため、私大専願者もほとんどが志願したからだと考えられます(コロナウイルス感染拡大で一般選抜が不可能となったときのための保険…)

## なんと全国の99.9%が第1日程(1/16・17)に出願!

コロナ禍で学習の遅れも懸念された今回の共通テストは、第1日程(1/16・17)と第2日程(1/30・31)のどちらかを選んで出願できたのですが、結局第2日程を選んだのは全国でわずか718人(0.1%)でした(太東生も全員が第1日程)。なお、同日は第1日程に出願したが疾病や負傷により受験できなかった人の追試日でもあるのですが、例年なら全国2カ所しかない追試験場が全ての都道府県に設定されることとなり、群馬県の場合は「前橋工科大」がその試験会場に決まりました。

## 今年の会場は…男子は東京福祉大、女子は共愛学園前橋国際大に!

毎年のことですが、試験会場は受験票が学校に届くまでわからないのでヤキモキします。予定通り12月上旬に学校に届いた封筒を開くと、男子が「東京福祉大」で、女子が「共愛学園前橋国際大」が指定されています(前年は男子が群馬大学理工学部と桐生工業高校、女子が関東学園大でした)。今回女子が指定された共愛学園前橋国際大はJR駒形駅から徒歩10分と受験しやすい会場なのでホッと安心。男子も1会場ですし、東京福祉大には太田女子高校も配置されているので何となく楽しみですね(いつも女子と一緒に勉強している太東男子は緊張しないでしょう)。なお、受験当日の朝に高校や塾の関係者が試験会場の入り口で応援することはコロナ対策上自粛してほしい、と文部科学省より通達があったので、「いざ往かん」の職は前日の決起集会でお見せすることにしますね。



## 受験までの正しい高校生活とは?(一流の受験生になるために…)

明日から冬休みで、いつもならクリスマスから年末年始と世の中が馬鹿騒ぎ状態の中、なんで受験生だけ勉強しなきゃいけないの!って恨みたくなるものですが、今年は違います。コロナウイルス感染拡大の中、外出せずに家で静かに過ごすことが国民に求められているのですから、受験勉強には

最適な環境です。現役生は最後まで伸びることを信じて、全力を尽くしましょう。そして、3学期の学校生活は特に大切なものなので、冬休みが終わったら必ず毎日遅刻せずに登校しましょう。では、なぜ3年次生の3学期の学校生活が大事なのでしょうか?

【理由①】朝型人間になれる…大学入試は午前中から実施され、当日は朝6時には起床しなければなりません。だから一流の受験生は朝学校へ行くことで朝型人間に変身するのです。

【理由②】友達に会える…入試は誰もが不安。一人で勉強していると余計そう感じます。でも一流の受験生は学校へ出てきて友達に会い、安心して勉強しているのです。

【理由③】規則正しく勉強できる…家だと甘えが出てダラダラしがちです。でも一流の受験生は学校で55分勉強して10分休むという理想的な時間配分で勉強し、先生にも質問しています。

【理由④】健康管理ができる…家から全く外に出ないとかえって不健康に。でも一流の受験生は登校することでサイクリングやウォーキングをおこない、体育の授業でストレスを発散しています。

【理由⑤】情報を得られる…受験のことだけではなく卒業に向けても重要連絡が毎朝のSHRで目白押しです。だから一流の受験生は必ず学校で情報を入手し、みんなに祝福されながら卒業します。ほら、3学期って大事でしょ!でも、もし体調が悪かったら勇気を持って学校を休んでください。大切な友達に風邪をうつしてはいけません。もしコロナウイルスに感染でもしていたら、一生恨まれることになってしまいます。一流の受験生は受験を通して友達との絆を強くしていくのですよ。

## 1・2年次生は目標を持って勉強しよう!

今月は3年次生の三者面談と並行して1・2年次生も三者面談が実施されました。その中で進路のことが話題となったはずですが、自分の進路目標に向かって勉強し始めましたか?是非大きな夢を持ち、その夢に向かって歩み始めてください。

ところで、1月は1・2年次生にとって大事な進路行事が3つあります。一つ目は1/7(木)・8(金)の「実力テスト」。冬休み中の勉強の成果が試されます。特に2年次生は年度当初の予定が変更されて、文系に「生物基礎」が、理系に「地理B」が加わり、従来の4教科から5教科になったので注意してください。ここで頑張ると、次の二つ目が出来るようになるはずですよ。

その二つ目が1/16(土)の「進研模試」。同学年の中で自分がどれくらいの学力を持っているかがわかる全国模試です。だから、気にすべきは校内順位ではなく全国順位であり全国偏差値。特に2年次生は志望校判定もあるので、目標に向かってどれくらい勉強すればよいのかも見えてきます。もちろん、11月模試から3ヶ月近くを経て自分の学力がどう推移したかもわかりますし、各教科における自分の弱点も把握できます。自分の目標を高めに定めた上で模試に挑戦しましょう。

そして三つ目が今年度新たに導入する1/18(月)の「共通テストチャレンジ」。3年次生が挑戦した共通テスト問題を皆さんにもやってもらいます。共通テストの難易度を実感し、今自分がどれくらいの力があるのかを確認するものです。共通テストの問題は予備校のWebや新聞にすぐ載りますが、それらを絶対に見ないで登校してください。3年次生が自己採点をしている緊張感の漂う学校の中で、同じ試験時間を使って実際の問題に向かい合うことがとても大切です。塾によっては日曜日に前日の問題(国語や英語)を解説してしまう所もあるようですが、その解説は絶対に聞かないでください。なお、共通テストチャレンジの得点は1・2年次生の英数国の3学期成績に加味するわけではありませんのでご安心を。では太東の生徒諸君、よいお年を!来年も充実した高校生活ができますように!!

